

第5次春日市地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）に対する

募集意見（パブリックコメント）の実施結果

本計画（案）に対して、お寄せいただいた御提案につきまして、以下のとおり整理しました。なお、内容は要旨をまとめて記載している場合があります。

提案① 警察庁が令和6年から公表した孤独死や孤立死の実態調査データを評価指標として活用してはどうか。

本計画における孤独・孤立状態にある人への支援については、近時における社会の変化等を踏まえ、日常生活若しくは社会生活において孤独を覚えることにより、又は社会から孤立していることにより心身に有害な影響を受けている状態にある者への支援等に関する取組を行うことで、「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との「つながり」が生まれる社会」を目指すものです。

ご意見にあります「孤独死・孤立死」については、その結果の一部と考えられることから、今回の計画では、広義の「孤独であると感じること」を評価指標とさせていただいております。

提案② 各ページの評価指標に No リング、または、巻末に評価指標一覧表を掲載してはどうか。

各項目の評価指標については、一覧表を巻末に掲載することを検討いたします。

提案③ 第4章の基本施策に記載している市、社協、地域、事業者等のそれぞれの取組ポイントを押さえた一覧を作成してはどうか。

市、社会福祉協議会、地域住民、事業者それぞれの取組が多く、一覧を本計画内に掲載することは困難であることから、市ホームページに資料として掲載することを検討いたします。

提案④ 第4章の基本目標2、P48の■図4-5春日市の包括的相談支援体制（イメージ図）などの充実してはどうか。関係機関との連携・協働の全体がイメージできるような関連図があれば、わかりやすいのではないか。

現在、包括的支援体制については、重層的支援体制整備事業の本格実施に向けて、実施体制の見直しを行っている段階にあります。このため、現時点では、御提供いただいた図のように、本市の体制や関係機関の連携・協働の全体像を詳細に示すことが難しい状況です。

そのため、今回の計画では、現時点で整理可能な範囲として、簡易なイメージ図を掲載しております。

今後、体制や役割分担が明確になった段階で、よりわかりやすい図や説明の充実について検討するとともに、情報発信に努めます。